

4. 肝がん

○

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○: 実施可 / ×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日										各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学 療法	穿刺療法		TACE/ TAE	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
						RFA	PEIT		体外 照射	定位 放射線 療法			治療内容	治療実績	医師の 専門 分野	
1 消化器外科	8	2	状況 実績	○ あり	○ あり	× なし	× なし	○ あり	○ なし	× なし	日本肝胆膵外科学会高度技能指導医が在籍。原発性肝がんは消化器内科と合議の上、肝機能・予後のバランスを考慮し治療法を選択しています。鏡視下手術が可能な症例には積極的に導入し低侵襲化を図っています。	ア イ	外科 http://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000001957.html http://			
2 消化器内科	10	3	状況 実績	× なし	○ あり	○ あり	○ あり	○ あり	○ なし	× なし	慢性肝疾患患者からの発癌の早期発見・治療のため定期的な画像検査に加えエコーガイド下肝生検による肝腫瘍診断も行っています。肝細胞癌は症例に応じラジオ波焼灼療法等の局所治療、経カテーテル的肝動脈塞栓術を行っています。	ア イ	消化器内科 http://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000002010.html http://			
3			状況 実績									ア イ	http:// http://			
4			状況 実績									ア イ	http:// http://			
5			状況 実績									ア イ	http:// http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 肝がん 肝がん
------------------------------------	---------------